

(福山駅周辺再生Project)

日々、福山駅周辺の再生に関する情報を発信しています！
ぜひ！いいね・フォローをお願いします！



駅前広場について共有したいこと



福山市 企画財政局 福山駅周辺再生推進部
福山駅周辺再生推進課

2025年10月26日

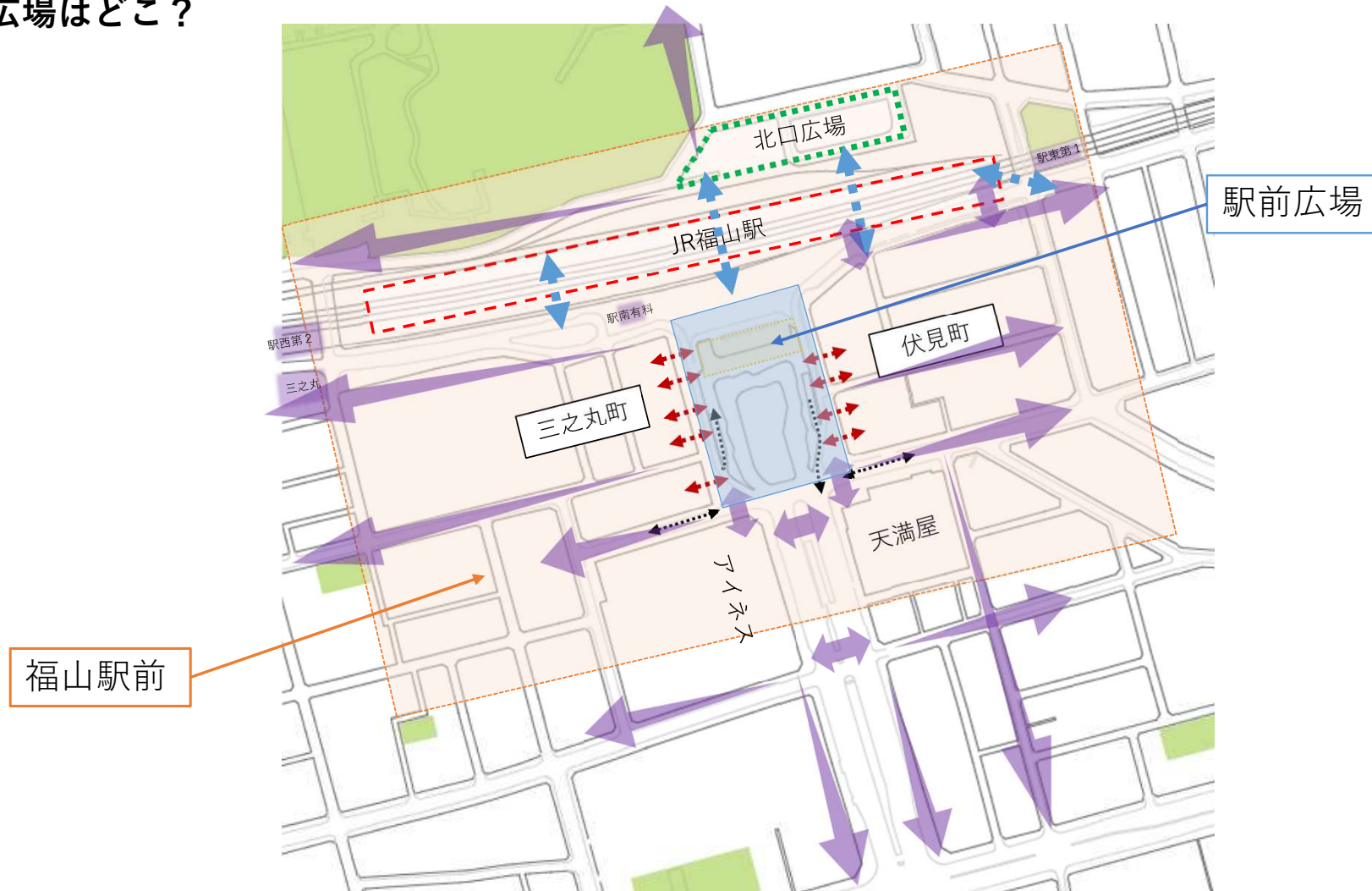
目次

本日のワークショップにおいて、 共有しておきたいこと

1. 駅前広場はどこ？
2. 交通空間の配置場所
3. 福山城の外堀遺構
4. 駅前広場の立体利用について

共有したいこと

1. 駅前広場はどこ？



国土地理院の基盤地図情報をもとに編集・加工して作成

共有したいこと

2. 交通空間の配置場所

現在の駅前広場：駅の中央（南側の駅前広場）に、交通の機能が集結している

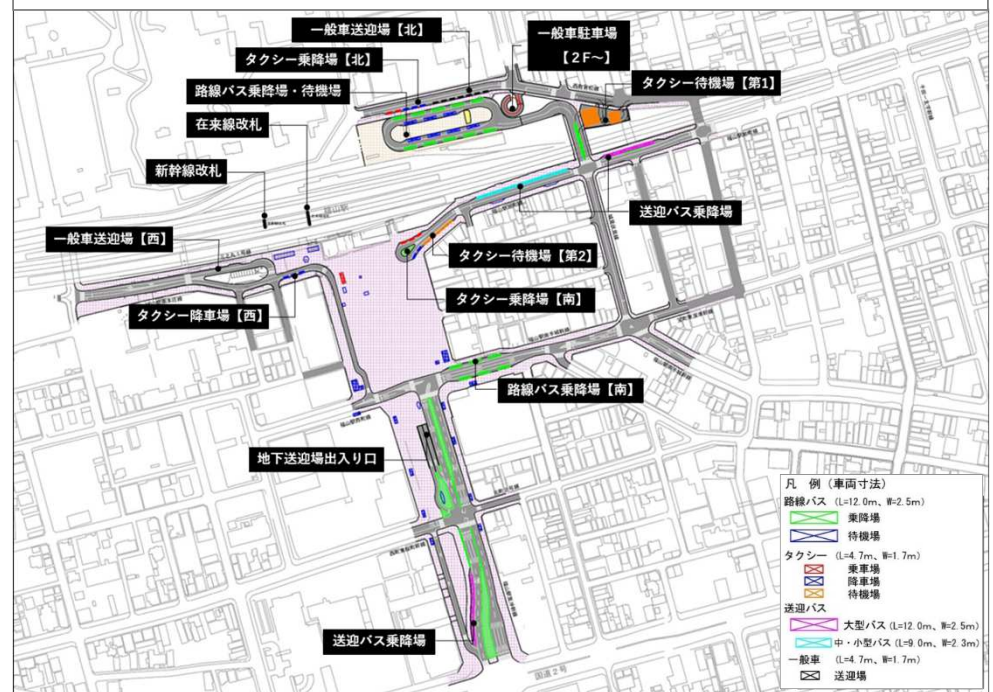


福山駅前全体で交通の機能と人のための空間がバランスよく配置させることを検討してきた

2023年 福山駅前広場基本方針時の案



2024年 全面的な広場の実現性の検討時（第10回福山駅前広場協議会資料）

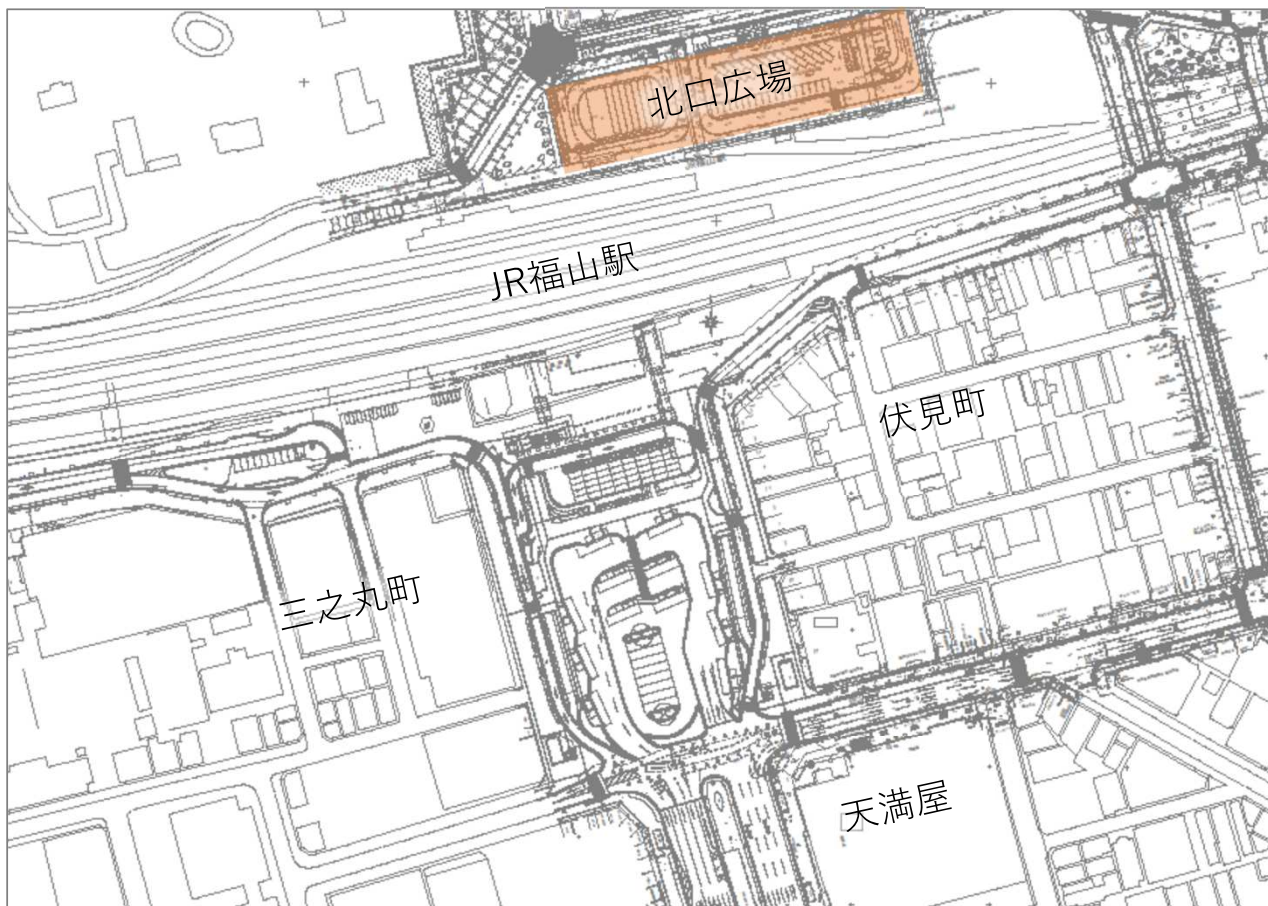


東西に長い駅舎の福山駅全体で交通を結節させるイメージ（これまでの議論）

共有したいこと

2. 交通空間の配置場所

JR西日本から「(北口広場へのバスターミナル整備に必要となる)さんすて福山の一部解体後の建物の構造や設備の移転先などについて、現時点で難しい」との説明があり、北口広場への配置は当面見送り。(第10回福山駅前広場協議会)



共有したいこと

3. 福山城の外堀遺構

駅前広場には、外堀、二重櫓、舟入などがあったとされている。
福山駅を含めて、南北で福山城の城郭であるという歴史を感じられる駅前広場をめざしている。

●現在の駅前広場に復元している二重櫓台南側の石垣

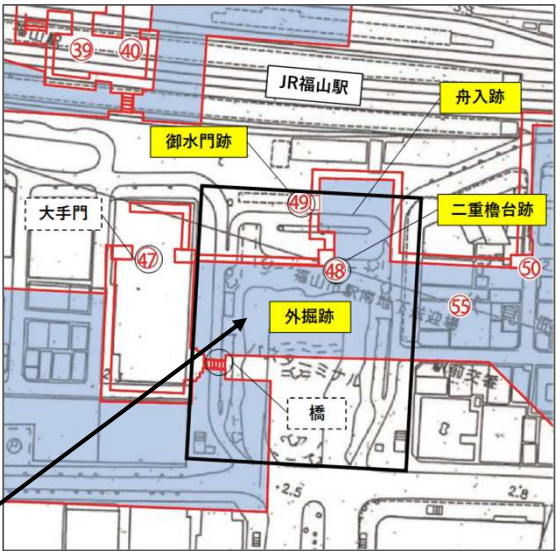


●史跡福山城跡および調査区遠景（天満屋からのアングル）



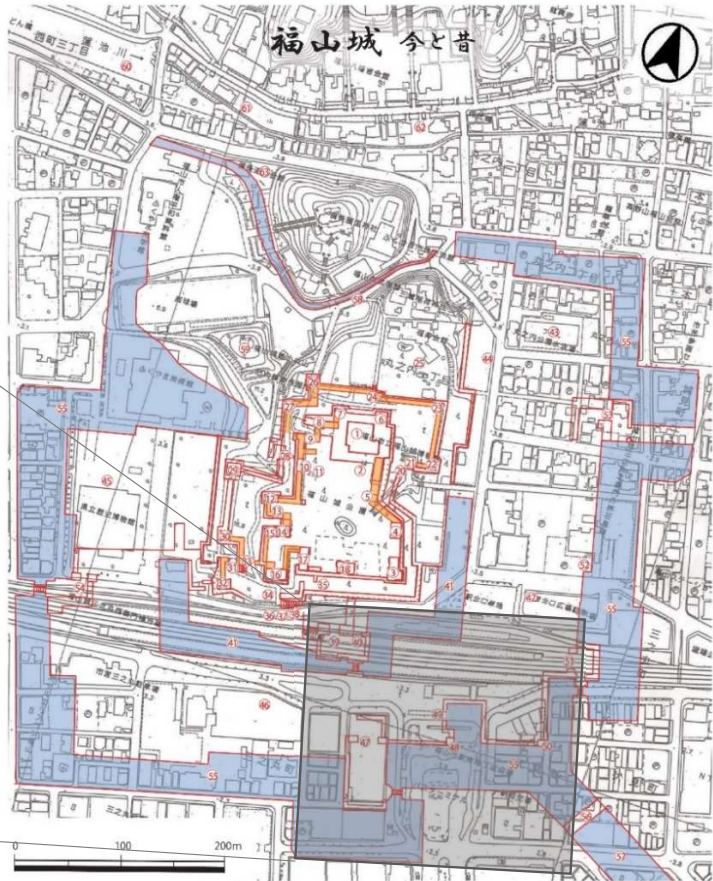
福山駅前広場整備工事（地下送迎場）に伴う第2次発掘調査報告（2008）より

●駅前広場に埋まっている主な遺構



※黒枠は福山駅前広場の概ねの位置

※埋まっている位置は推測。詳細には発掘調査などによる位置の確認が必要



【本丸】	②二重櫓	③伏見櫓	④御水門櫓	⑤西堀口門	⑥御門	⑦家老屋敷	⑧西堀口門	⑨吉津川
①天守	④番木御門	⑤御鉄御門	⑥鐵口門	⑦神辺一番櫓	⑧四つ足門	⑨大手門	⑩外堀	⑪赤門
②天守曲輪門	③貫布櫓	④御湯殿	⑤五千石庫	⑥西堀曲輪門	⑦内堀	⑧二重櫓	⑨築切	⑩入江
③月見櫓	④黄金木	⑤本丸御殿	⑥乾櫓	⑦堀上番所	⑧三之丸	⑨御水門	⑩上水道	⑪小丸山
④櫓櫓	⑤人見櫓	⑥【二之丸】	⑦神辺四番櫓	⑧二重櫓門	⑨三之丸御殿	⑩二重櫓	⑪東御門	⑫池
⑤平櫓	⑥御台所門	⑦御内品櫓	⑧水の平門	⑨堀口門	⑩御用屋敷	⑪馬場	⑫東御門	⑬北御門
⑥玉櫓	⑦櫓櫓	⑧東上り櫓門	⑨神辺三番櫓	⑩西堀口門	⑪堀口門	⑫城代家老屋敷	⑬御水門	⑭北御門
⑦堀櫓	⑧火打櫓	⑨東堀三番櫓	⑩神辺二番櫓	⑪鉄道櫓	⑫城代家老屋敷	⑬御水門	⑭北御門	⑮池

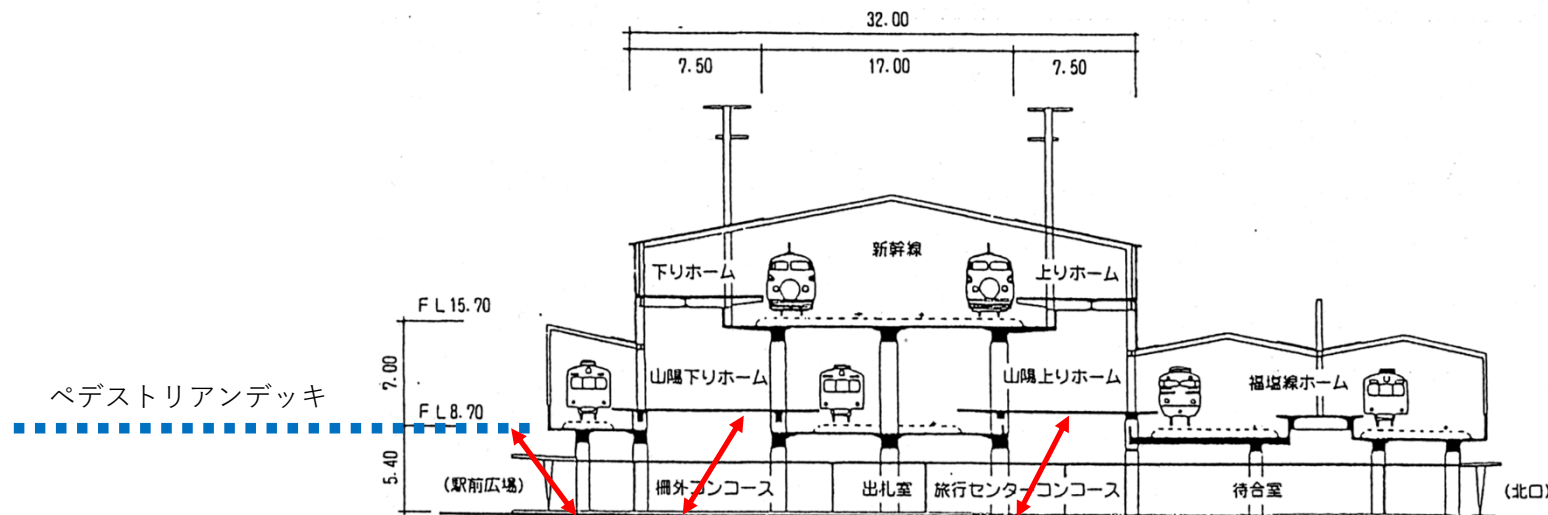
共有したいこと

4. 駅前広場における立体利用について

- JR福山駅は、図のように、1階に改札、2階に在来線、3階に新幹線という構造

⇒駅前広場にペデストリアンデッキを設置すると、駅利用者が昇り降りをする必要が出てくる。
⇒駅利用者の目線で誰もが利用しやすい駅前広場にするため、**平面式の駅前広場が望ましい**と考えている。

- 「ウォーカブルなまちづくり」の観点から、周辺のまちとの連続性やグランドレベル・アイレベルを重視した空間づくりが大事になる。



福山駅の構造（駅部横断）

第2回福山駅前広場協議会 資料

さいごに

参加者のみなさんの自由な発想、アイデアを聞かせてください！

